

なんか やってま〜す

～福祉委員情報紙～

ナンバー 025

発行 平成28年3月

発行元 福祉委員幹事会

ある日の様子

今回は小規模の敬老会を紹介いたします。

150軒程度の集落で毎年、11月の第3日曜日に開催しています。毎月第3日曜日に定例で集まっている『松寿会』という老人会の集まりのうち年1回を敬老会として区が主催で開催しています。

今後もいろいろな出し物を考えて喜ばれるよう続けていきたいと思っております。



坂井地区福祉委員 内江 輝三

↑ 昨年の敬老会の一場面です

きいてきたぞー

11月28日(月)に行われた三国町2の部地区の老人クラブ「明老会」の“いこいの日”事業のお手伝いを同地区の福祉委員でさせて頂きました。当日は、三国地域包括支援センターの方が、介護保険の話や介護予防に役立つ体操などとともに、参加者が自分の生活状況や身体状況を確認する「基本チェックリスト」に回答したりしました。この「チェックリスト」は心身状態の異変の早期発見にとっても有効ですが、一人で回答が難しい参加者もいるので、福祉委員が本人の横について代わりに記入をしたり、質問の説明をするなどのお手伝いをさせて頂きました。

老人クラブの催しに参加することで、その方がどんな方か、どんな状態なのかを知ることができたり、地域で声をかけてもらえたり、普段の見守りにも役立つことだと感じました。

また、最近では、老人クラブの会員が減ってきていることが役員の方の悩みで、行事運営も大変との声を聞きますが、地域の中の高齢者の大事な組織として後につながるように福祉委員もできる範囲で応援していけたらと思います。そして、一緒にやっていける部分は協力して取り組めると良いのかなと思った一日でした。

三国地区福祉委員 加登 啓子



ここで一言

町内の高齢者10名で茶論会(さろんかい)を立上げ8年、地域の公園清掃、管理遊具の点検、ペンキ塗装等のボランティア活動をしています。

井戸端会議(ほぼ毎日)では町内、近所の情報収集をしており、各行事計画の話し合いや支え合いマップの作成では「要援護者等の気になる人」を仲間同士での見守り、支え合いを相互の気持ちを大事に考え行動しています。

8月には三世代交流のつどい(まつり)を開催しました。数日前より準備等の協力をしましたが、ご近所の福祉推進を中心になって担ってくれる心強い仲間(世話焼きさん)に感謝しています。ありがとうございます。

丸岡地区福祉委員 上杉 秋良



『地区住民福祉懇談会』へのご参加、ご協力ありがとうございました！！

前回の情報紙でもお伝えしましたが、坂井市社協では、第2次地域福祉活動計画（かたいけのプラン）策定に向けて皆様からのご意見を反映させて頂くために市内の23の地域で『住民福祉懇談会』を開催しました。今回は各地区で出された主なご意見についてご紹介いたします。

自分の地域の長所・自慢できるところ

- ご近所で見守り見回りをし合っている
- 近所の人と声を掛け合う
- 区の行事への参加率が高い
- 若者の区への参加が多い
- 伝統行事について、人手が減りつつも、できる人がカバーして継続している
- 高齢者の地域活動が活発

自分の地域の短所・課題に思うところ

- 婦人会、老人会等の活動減少。会員減少
- 認知症高齢者が増えてきた
- 夫婦のみ世帯が増えた
- 空き家が増えてきた
- 地域の子どものわからない(どこの家の子かわからない)
- 役員のなり手がいない

各地区で
出された意見
抜粋

課題をどうしたら解決できるか

- 壮年会と老人会の中間の実年会の増強
- リーダーの育成
- 食事会、お茶会など、楽しく集まれる場をつくる
- 男性が興味のある行事を行う
- 班ごとに集まる機会を作れば災害時等においても助け合える

解決のために自分たちができること

- チラシをなるべく声かけして配る
- 近所の独居高齢者への見守り活動
- 区、老人会、子供会の連携体制の強化
- 役割を分担した組織づくり
- 青年会、シニア会、グランドシニア会など集まる場を作る
- 趣味を通じての交流関係を広める

社協情報

掲載等のお問合せは

- | | |
|--------|---------------|
| みくに支部 | TEL : 82-1170 |
| | FAX : 82-1593 |
| まるおか支部 | TEL : 68-5060 |
| | FAX : 67-2950 |
| はるえ支部 | TEL : 51-4545 |
| | FAX : 51-6269 |
| さかい支部 | TEL : 67-0699 |
| | FAX : 67-2807 |

<編集後記>

福祉委員として活動するようになって11年目になります。先輩の福祉委員さんや社協の職員さんのご指導を頂いてやっと分かってきたのかもしれませんが、まだ「どうして?なんで?」が頭によぎると、会議を混乱させてしまう私です。この場を借りてお詫びします。

幹事会で会議をするたび、皆さんとても地域ごとの課題に真剣で、時間オーバーもたびたびです。なかなか追いつけない私は落ち込むことばかりですが、帰るころには次からはこうしようとアイデアを頂いて前を向いていく事ができます。

今年福祉委員になられた方、一緒に学んでいきましょう。

春江地区福祉委員 細川 保子